

# C-CAP支援事例

## SMART119 inc.

- ・販路拡大に向け、自治体や事業者との接点構築をサポート！
- ・ベンチャーキャピタル(VC)より、総額約3億円の資金調達達成！

企業名	株式会社Smart119
代表者	代表取締役 中田 孝明
本社所在地	千葉市中央区中央2丁目5-1 千葉中央ツインビル2号館 7階
創業年	2018年5月
従業員数	16人
HP	<a href="https://smart119.biz/">https://smart119.biz/</a>

事業概要
------

- ◆音声認識やAI等を活用した救急医療支援システムや、緊急時医師集合要請システム等の開発及び運用により、救急医療を「より正しく・より早くする」未来型情報サービスを自治体・医療機関に提供。
- ◆当社は千葉大学発ベンチャー、代表取締役も現役の救急救命士です。急性期医療の現場にも新たなテクノロジーを導入し、柔軟かつ独創的な発想で、より多くの救急患者さんを救いたいという思いで創業。「安心できる未来医療を創造する」という企業理念に基づき、未来型の病院前救急医療を創造することを目指しています。

### プログラム開始時の目標

- ① 当社システムについて、自治体及び医療機関向けの販路拡大
  - ・自治体向けに「Smart119」の販売を拡大する。
  - ・医療機関向けに「Smart:DR」等の販売を拡大したい。
- ② 資金調達の実施
  - ・システム開発に充てるため、2021年夏を目途にエクイティ調達を進めたい。

### プログラム期間中の支援内容 (2020年10月～2021年3月)

- ① 自治体の紹介・医療機関向けの販売代理店との契約に向けた検討を実施
  - ・自治体向けの販路拡大に向け、3自治体との面談をC-CAP事務局にて調整のうえ実行。
  - ・医療機関向け販売代理体制構築に向け、候補先とのマッチングや契約に係るアドバイスの実施。
- ② 資金調達に係る第3社レビューの実施
  - ・今後の当社資本政策を含め外部専門家がアドバイスを実施。
- ③ 市内大企業との商談設定
- ④ 今後の知財戦略について、専門家によるアドバイスを実施
- ⑤ 広報専門家によるプレスリリース添削実施

### プログラム終了後の成果(令和3年11月現在)

- ① 販路拡大について
  - <医療機関向け>
    - ・令和3年4月 医療法人隆仁会(茨城県桜川市)で「Smart:DR」導入
    - ・令和3年10月 医療法人協和会(兵庫県・大阪府)で「Smart:DR」導入  
※販売代理店の活用は、コロナ影響等勘案し、現時点では見送りとした。
  - <自治体向け>
    - ・令和3年9月 山梨県主催『TRY! YAMANASHI!実証実験サポート事業』のライフサイエンス部門に認定
    - ・令和3年11月 千葉県にて、新型コロナウイルス感染妊産婦入院調整支援システムとして当社の「COVI-CO」を導入  
※プログラム中に新規面談した自治体とも、現在継続して交渉中。
- ② 資金調達について
  - ・令和3年8月 当初目標であった、総額約3億円の資金を、VC3社より獲得。

### <代表取締役 中田様からのコメント>

- ・個別メンターによる伴走支援については、自社の課題の掘り下げと解決に向けたサポートをマンツーマンで実施いただき満足。
- ・課題解決講座についても、成長企業に必要なテーマをバランスよく選定いただいた印象。受講することでベンチャー企業の基礎を学ぶことができ、とても有意義であった。
- ・事務局やメンターの紹介により、複数の自治体や事業者にアプローチできたことは大変ありがたかった。



令和3年11月作成